



# 千一ムカ合

～学校教育目標～

「気づき 考え 進んで行動する子どもの育成」



カ合小学校だより NO.13

令和5年12月11日

児童数:502名

文責:校長 馬場康弘

## 大根が収穫できました！

9月15日に2年生と5年生の子どもたちは、安井正春自治協議会会長様の畑で大根の種植えをさせていただきました。例年になく大根が急成長したようで、11月22日(水)に無事に収穫することができました。



初めて大根掘りを体験する子どもが多く、地面から大根を抜くときに、あちこちから大歓声が上がっていました。そんな子どもたちの姿を、安井自治会長様は温かい眼差しで見つめられていました。種植えから収穫まで、本当にお世話になりました。

なお、大根は大収穫でしたので、全校児童へ渡すことができました。それぞれのご家庭で、大根料理を楽しまれたかと思います。

## ユニセフ講演会！

小中一貫教育の取り組みの一つとして、11月28日(火)に6年生を対象に「ユニセフ講演会」を行いました。これは、カ合西小の6年生とカ合中学校の1年生も同じ内容で講演会を受けています。

今回は、講師として元国連事務局の事務次長で

現在日本ユニセフ協会副会長を務めていらっしゃる、高須幸雄様に東京よりご来校いただきました。



前半は、高須様より世界の子どもの人権の現状について説明がありました。後半は、グループごとに分かれてワークショップを行いました。「子どもの権利条約」の中から、①最も大切だと思う権利とその理由、②守られていないと思う権利とその理由、③人権を大切にするにはどうしたらよいかについて考え、最後に意思表示をするというものでした。



今回の講演会は、小学校と中学校で共通実践できた貴重な経験となったと思います。

## タブレットは学習道具です！

保護者の皆様方には、毎日タブレットの充電等、大変お世話になっています。

先日、10月分のタブレット使用状況の報告がありました。中には50GB以上使用している子どももいます。そして、常習化しているようです。どんなことに使っているかも確認したところ、

SNS 動画を視聴したり、ゲームをしたりしていました。それも時間帯を見てみると、午前1時頃の履歴もあり、心身ともに発育中の児童期において、常識的な時間ではありません。このことを職員間でも重く受け止め、今後の対応について検討しているところです。

タブレットは学習に使う道具として熊本市から貸与されています。それも市民の皆様方の税金が投入されていることをもう一度確認させていただきます。

「見つからなければいいだろう。」という安易な気持ちで使っているとしたら、すぐにでも意識を変えてほしいと思います。

SNS やゲームが悪いのではなく、その使い方に問題があると考えます。上手に使える便利な道具ですが、誤った使い方をすると、自分の可能性を狭め、他人を巻き込むトラブルにも発展することもあります。

「カ合小ネットルール」でも、午後9時以降は使わないというルールがあります。もう一度お子さんの様子を見られ、改善が必要であれば、担任へご相談ください。一緒に考えさせていただきます。

また、12月7日（木）に、永溝晋介心のサポート相談員から「スマホが学力を破壊する」という詳細な記事が、「相談室だより」としてメール配信されています。ぜひご一読いただき、今後の参考にさせていただければ幸いです。

「心が落ち着く。」

など、科学的に証明されていることがたくさん挙げられます。

冬休みは、ゆったりした気持ちで読書を楽しみ、毎日10～15分のでよいので、読書の習慣を身に付けてほしいと思います。



## お世話になりました！

先日の授業参観・学級懇談会は大変お世話になりました。授業参観では、全ての学級で道徳の授業を行いました。規則を尊重することの大切さ、親切や思いやりについて、生命の尊さ、公正・公平・正義等について学年の実態に応じた教材を使い授業を行いました。道徳の時間に学んだことを具体的な態度や行動で示していくことが重要です。来週の人権集会では1年生から6年生までの異学年で活動します。それぞれの学年でこれまで学んだことを生かす場になるよう準備していきたいと思います。



## スゴイ 80冊達成者！

図書室では、年間80冊本を借りることを目標にしています。12月7日（木）現在で、115人が目標を達成しています。中には分厚い本を読んで達成している5・6年生もいます。

読書の効果については、「知識・語彙が豊富になる。」  
「学力・読解力が向上する。」  
「想像力が高まり、周囲の人への思いやりの心が育つ。」  
「経験したことがないことを追体験できる。」



☆ 22日（金）に冬至を控えています、日没時刻がとても早くなりました。師走の時期の午後5時から午後7時までが、1年間の内で最も交通事故が発生しやすい時間帯だそうです。子どもたちは午後5時までには家に帰り着いておくとなっています。声かけをお願いします。